

郡上市立吉田小学校で防災講座を行いました

令和6年10月9日（水）、郡上市立吉田小学校で6年生14名に防災講座を行いました。

今年は学校も浸水した平成16年台風23号から20年の節目です。

今回で3年目となるこの講座では、平成16年台風23号を始め、伊勢湾台風など過去の水害や最近多く発生している線状降水帯による大雨、浸水を擬似体験する映像、事前の備えなどを学習しました。

この学校のすぐ西側を長良川が流れており、平成16年の浸水当時、学校の南側にある釜ヶ谷からの水が長良川に流れず、溢れたと伺ったので、バックウォーター現象の説明もしました。

最後、児童の感想には多くの手が挙がり、「ワンミニッツワンセカンドを大切にして避難行動をしていきたい」「家族で話し合いたい」「ドアが開かなくなったり、歩けなくなったりするのが思ったより低かったので、そうなる前に避難したい」「雨などは予想できるから、天気予報を見て、しっかり避難の対策などをしていきたい」と発言してくれました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。この講座の様子は、中日新聞と郡上ケーブルテレビに取材頂きました。

